

第5回 青山学院会計サミットの開催について

主催 青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科

「市場の役割と会計・監査への期待」

【本サミットの趣旨】

21世紀に入り、2001年12月に生じた米国エンロン社の会計不正事件を契機に、世界の証券市場では、投資家の保護と市場の信頼性を向上させるための様々な改革を進めています。わが国の場合にも、2003年の公認会計士法の改正、2006年の金融商品取引法の制定等々、会計及び監査に関わる制度改革が推進されており、会計及び監査の信頼性を向上させることが、健全かつ信頼しうる証券市場構築に不可欠であることが共通の認識となって理解されるようになってきています。

第5回会計サミットでは、このような動向を踏まえて、直接、市場に関わりを有する立場から見た「会計・監査に対する期待」と、こうした市場の信頼性の重責を担う会計・監査業務の専門家の立場から見た「市場に対する役割期待」について、それぞれの立場にある方々をお招きして、最新の視点からの意見等を伺うと共に、より良き市場を目指すための提言をめざして議論していただくことにします。

(以下敬称略)

日時： 2007年7月25日(水) 14:00より

場所： 青山学院大学 青山キャンパス ガウチャー・メモリアル・ホール

進行プログラム

- 総合司会 青木茂男 青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科長
- 開会の挨拶 武藤元昭 青山学院大学長 (開会 14:00)

第一部 特別講演 (14:05—14:50)

「今、会計がこんなに面白い

—ベストセラー会計士作家が語る会計の裏表—

○山田 真哉(公認会計士)

—休憩 (14:50~15:10)—

第二部 パネル討論会 (15:10-17:30)

「市場の役割と会計・監査への期待

—市場が期待する会計・監査、そして、会計・監査が求める市場の役割—

パネリスト (順不同)

- 斉藤 惇(前 産業再生機構 代表取締役社長)
- 筒井 高志(ジャスダック証券取引所 代表取締役社長)
- 高松 明(名古屋証券取引所 常務執行役員)
- 水嶋 利夫(新日本監査法人 理事長)
- 佐藤 正典(あずさ監査法人 理事長)

コーディネータ

○ 八田 進二(青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科教授)

【参加手続について】(参加費は無料です)

参加を希望される方は、ウェブサイト上で事前登録を行ってください。5月下旬より青山学院大学ホームページ(<http://www.aoyama.ac.jp/>)に掲載するイベント情報「第5回青山学院会計サミット」のサイト内にあるお申込フォームから登録してください。

※ ウェブサイトをご覧になれない方は、葉書に「第5回会計サミット参加希望」と明記の上、お名前・ご所属またはご職業・ご連絡先をご記入いただき、下記のあて先へお送りください。

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25

青山学院大学専門職大学院事務室 会計サミット担当

連絡先 青山学院大学専門職大学院事務室・会計サミット担当

TEL 03-3409-8025 (ダイヤルイン)

FAX 03-5466-0687